

# チャンス・チャレンジ・チェンジ

秋田県立養護学校天王みどり学園 加賀谷 勝



## 子どもに伝わる言葉掛け



### 1 分かる言葉で簡潔&具体的に

- ・絵になる言葉や数字を使ったり、五感に訴えたりする。  
「きれいに片付けなさい」→「絵の具と画用紙を片付けよう」  
「もうちょっとで終わり」→「長い針が3にいたら終わり」「タイマーが鳴ったら終わり」



### 2 否定語ではなく、期待することを言葉に

- ・肯定的な表現はシンプルに理解して行動に移せる。(否定語は何をしたらよいのか混乱させる)  
「コップを落とさないで」→「コップを離さないで持つて」  
「低めのボールを打つな」→「高めのボールをねらえ」



### 3 指示は一度に一つ

- ・活動中に複数の指示を理解して行動することが難しい。  
「算数の教科書の22ページにある計算問題の3問までできたら持ってきてください」  
→「算数の教科書を出してください」「22ページを開いてください」「計算問題の・・・」

### 4 穏やかに (Calm)・近付いて (Close)・静かに (Quiet) **CCQ!**

- ・子どものそばに行き、同じ目線の高さで、名前を呼んで、前振りをしてから話し掛ける。  
・大声は、叱られているという感覚しかなく、伝わらないことが多い。

### 5 言葉と視覚情報(消えない情報)を併用する

- ・見て分かる情報を見えるように伝える。(身振り手振り イラストや写真 具体物 文字や数字)



### 6 事前の声掛けでやるべきことを明確にする

- ・行動の前の状況を変えれば、適切な行動に変わる。  
「あと5分で終わりだよ、片付けしようね」→予告をする  
「教室に戻って 最初にやることは? そうだね、次は?」→クイズ形式にする

### 7 肯定的な選択肢を示して選べるようにする

- ・やるべきことを二つ提示し、選択させると、自分の思が通ったという満足感が得られ、実行に移す確率が高まる。

「買い物に行く? 買い物に行かない?」→「買い物に行く? 家で留守番する?」  
「漢字の宿題と計算の宿題、どちらからやる」 「9時からやる、それとも9時10分からやる」

## 「平成27年度 第3回地域研修会(きらきら塾)のお知らせ」

- 1 日時 平成27年10月2日(金) 16:00~17:00
- 2 場所 天王みどり学園 会議室
- 3 対象 秋田市、男鹿湯上南秋地区の幼・保、小・中学校、高等学校の先生及び支援員
- 4 内容 楽しい講話と演習 「保護者の困り感に寄り添った支援」～事例を通じた面談を通して～



話題提供者:天王みどり学園 加賀谷 勝(私)

- ・個別相談会も予定していますので御活用ください。本校HPに参加申込方法を紹介していますので御覧ください。
- ・お問い合わせ先 天王みどり学園 TEL018(870)4611 FAX018(870)4612 加賀谷